



建築中のうつみ市民交流センター

利用について。

答 市民交流センターは、支所機能をはじめ市民のコミュニティ活動の支援および生涯学習を推進するとともに、地域の特性を生かした市民交流を促進するために、図書館、歴史民俗資料展示室、多目的ホールなどに加え、温浴プールを併設する。

また、支所の体制については、うつみ市民交流センターを拠点とし、沼隈支所や本庁との緊密な連携を図る中で、合併建設計画の着実な推進や内海地域の特性を生かしたまちづくりを進めていく。支所の跡地利用については、民営に

よる老人医療関係の施設の設置も含め、地域ニーズなどを見極めながら、今後検討したい。

◇関連質問

- ・南部地域の拠点整備構想 (緑風会)
- ・(仮称)南部市民センターの進捗状況 (市民連合)

女性行政

(緑風会)

問

昨年11月から12月にかけて、300の事業所に男女共同参画の取り組みへのアンケートを実施されたが、その結果とアンケートの分析は。

また、本市における女性管理職登用の取り組みは。

答

分析については、今後専門機関の協力を得ながら行っていく。全体的な傾向としては、男女共同参画社会基本法の認識、ポジティブアクションなどは、従業員規模の大きい事業所ほど取り組みが進んでいるが、フレックス制度導入など大幅な就業の見直しなどを伴う対策は進んでいない状況がある。また、女性管理職登用については、数値目標はあげていないが、男女を問わず意欲のある有能な人

材を積極的に登用することを基本に、研修の充実など、意欲や能力を最大限に発揮できるように取り組んでいく。

放置自転車対策(新政クラブ)



▼放置状態の自転車



▲7月1日オープン予定の自転車地下駐車場

問

駅南口自転車駐車場の整備が進み、本年6月末に完成予定となっている。この整備は、放置自転車を一掃し、美観形成に寄与するものであると考えるが、供用開始にあたっては、市民への協力要請、駐車場案内、放置防止看板などの対応をどうしていくのか。

答

駅周辺の放置自転車の一掃に向け、駅南有料自転車駐車場の供用開始を契機に、係員の配置による駐輪指導活動を強化するとともに、街頭啓発活動などにより意識の醸成を図り、自転車駐車場への駐輪の定着化を進めていく。

なお、継続的なチラシ配布や、高等学校との連携による自転車の放置防止に取り組み、撤去については迅速な対応に努める。

下水道事業をめぐる虚偽有印公文書作成 (市民連合)

問

昨年11月に発覚した下水道事業をめぐる「虚偽有印公文書作成」など、一連の事件の経緯と、その後の対応について。

また、監査委員に対して行った本市に対する職員の賠償問題の見通しと、併せて、再発防止に向けた工事検査基準等の見直しの検討状況は。

答

本件は、複数の要素があることから弁護士などの意見を参考にしながら、福山市公共工事適正化対策委員会で検討した結果、監査委員に対して職員の賠償責任の有無および賠償額の決定を求めた。また、再発防止に向けては、技